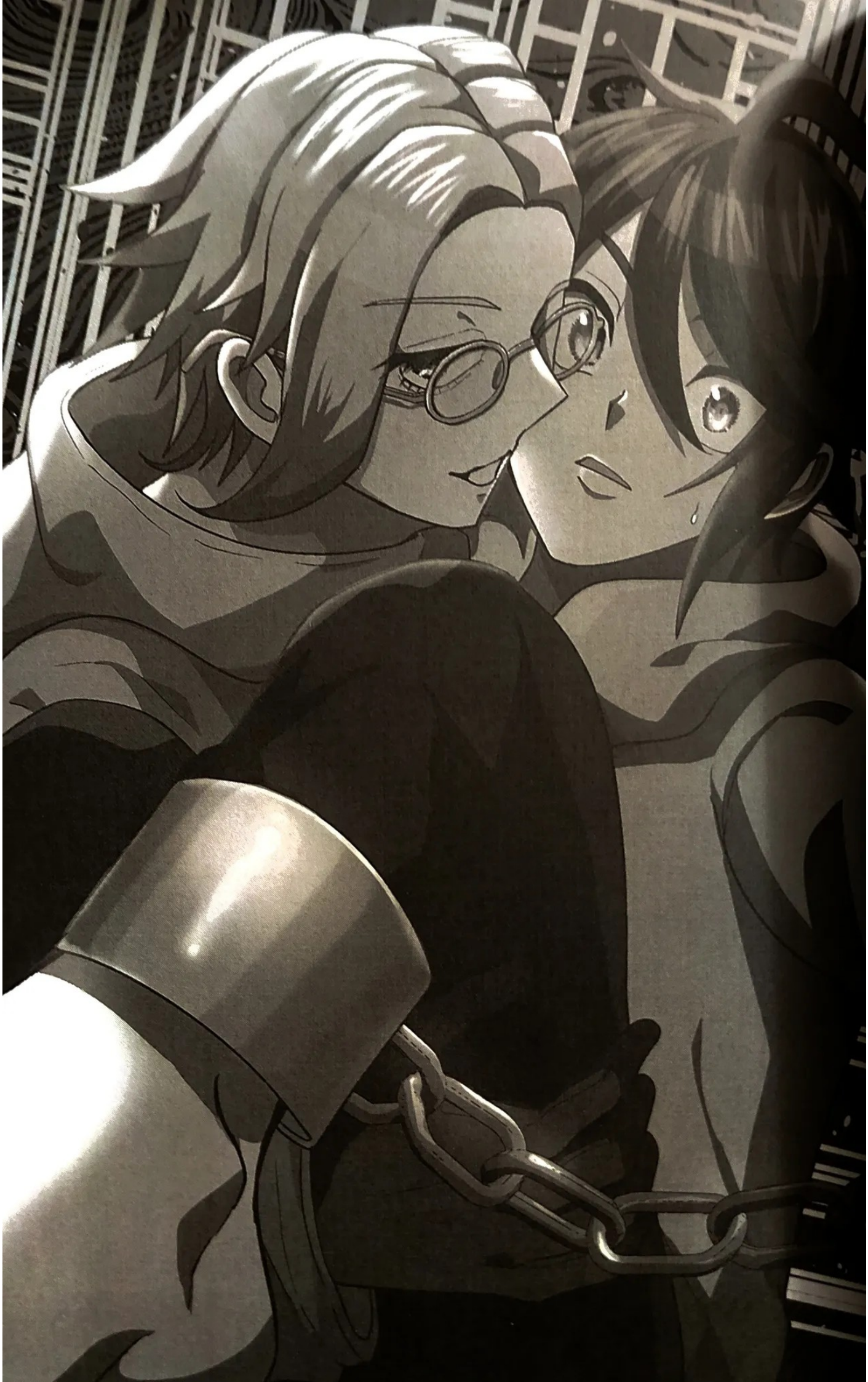
R18
ADULT ONLY
DO NOT REPOST
Aotsuki Eito
×
Sumino Takumi
その戦線の果て
ソノ センタクノ ハテ
The Hundred Line -Last Defense Academy-
Unofficial fanbook
by Oimodou(Haraheri_imo)
崩落編



⚠ この本について

本作は、選択によって物語が分岐するシリーズです。
本書は**「崩落編」**にあたります。

冒頭 4ページは共通ルートとなっており、
以降の展開が各編で異なります。
重複部分がありますが、
シリーズ演出上の仕様となりますのでご了承ください。

共通部分を含め、全ページ描き下ろしです。
読む順番に指定はありませんので、
お好きな編からお楽しみいただけます。

観念しなよ拓海クン

キミたちは負けたんだ

このままキミを殺すのは簡単だけど…

あっさり殺しちゃうのは惜しいなぁ

拓海クン

選びなよ

このままボクに殺されるか

もしくは

ボクに敗北を宣言するか

他のみんなと同じように

このまま死ぬか

降伏して人類を滅ぼすためにボクたちに協力するか…

死を選ぶなら容赦はしない

でも降伏するなら優しくしてあげるよ？

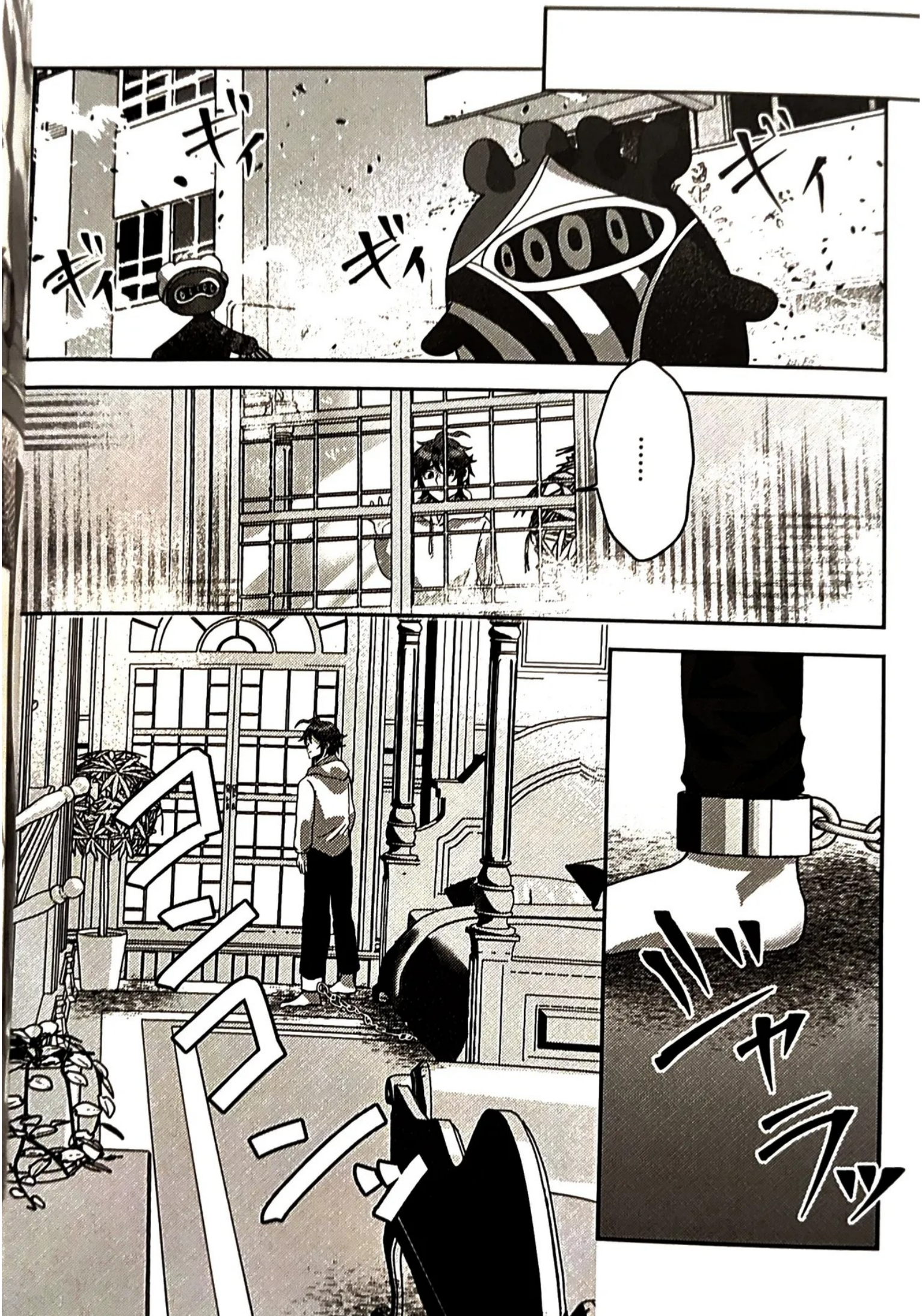
さあ拓海クン

キミは
なにを選ぶんだ？
オレは

IT'S YOUR FUTURE!

▶ 降伏する

抵抗する


ギィ
ギィ
ギィ
ギィ
……
ジャラッ
ゴゴゴゴ

おはよう
拓海クン
ガ
チャッ
ご飯
置いておくね
…あれ
また
食べてないの？
しっかり
食べないと
保たないよ
キミも戦いに
参加するんだから
……
それとも

ボクに構ってほしくてわざとやってる？

そんな訳ないだろ！

!!

やっと喋ってくれた！

お前が持ってくるものなんて怪しくて食えるかよ！

ひどいなあ

毒なんて入ってないよ？

キミに危害は加えないよ

こんなことしておいて…

どの口が

ガシッ

それはキミを守るためだよ？

カチャ

カチャ

はぁ!?

騙されて
いたとはいえ
フトゥールム人を
虐殺したのは
事実でしょ？

外には
キミを殺したい者が
たくさんいるんだよ

！

部屋を出れば彼らに
殺されるだろうね

できるだけ
残虐な方法で

そんなの…
お前だって
一緒のはず
だろ？

ボクは
こっちでの
貢献が
大きいからね
信頼されて
いるんだ

カチャ

カチャ

最終防衛学園は

ボクが流した
情報で
壊滅したんだよ

っ

クソ野郎…

特防隊の仲間たちはみんな死んだんだぞ!?
なんとも思わないのか
思わない
あんな醜くて耳障りで…
自分本位で他の惑星を侵略する野蛮さ…
人類は滅ぶべきだ

オレのどこがっ
狂ってるでしょ
よく考えなよ
キミは造られた存在なんだよ？
ピク
ストッ

人類のために造られた生物兵器

死ぬのを前提に造られているのに

痛みは残っていて

真相を隠されたまま戦って

キミになにが残った？

命懸けで守ろうとした存在も

まやかしだった

オレも…
人類に…
人工天体に
いるやつらなんて
どうでもいいと
思ってるよ…！

でもみんなは！
仲間たちは！

まやかし
じゃなかった！
あいつらとの
思い出は本物
だったんだ！

特防隊のみんなは

受け入れてくれなかったよね？

みんなオレをリーダーとして…！

ちゃんと思い出してよ

前の百日間から戻って奮闘していたキミに

みんなはどういう反応だった？

どうって…

みん…な…

は…

未来から
きたなんて
信じられるかよ！

自分の都合の
いいように
言ってんじゃないっすか？

前の世界は
どうだったか
知らないけど

澄野！
言ってることと
違うじゃん！

お前を信じた
俺がバカだったぜ！

私たちは
初対面なの！

あ
あ
あ
拓海クン
そんな人たちのためにキミが傷つくことないよ
キミはもう十分頑張ったよ
それを受け入れなかった人類なんてもう守らなくてもいいんだよ
ボクなら…
キミを受け入れるよ

本当？
もちろん

——ふう
ここら一帯は壊滅したか
撤退するぞ！
は！
ヴェシネス様！

がっ
あ
ガバッ
こ…の…
裏…切り
もっ
ドガッ
よくやったぞ
スミノタクミ
ピッ
どうってこと
ない
ヴェシネスが
欠けたら困るからな

人類を滅ぼすためには

人類の連中
しぶとく
抵抗してるな

ピッ

向こうも必死だからね
戦いは長引きそうだよ

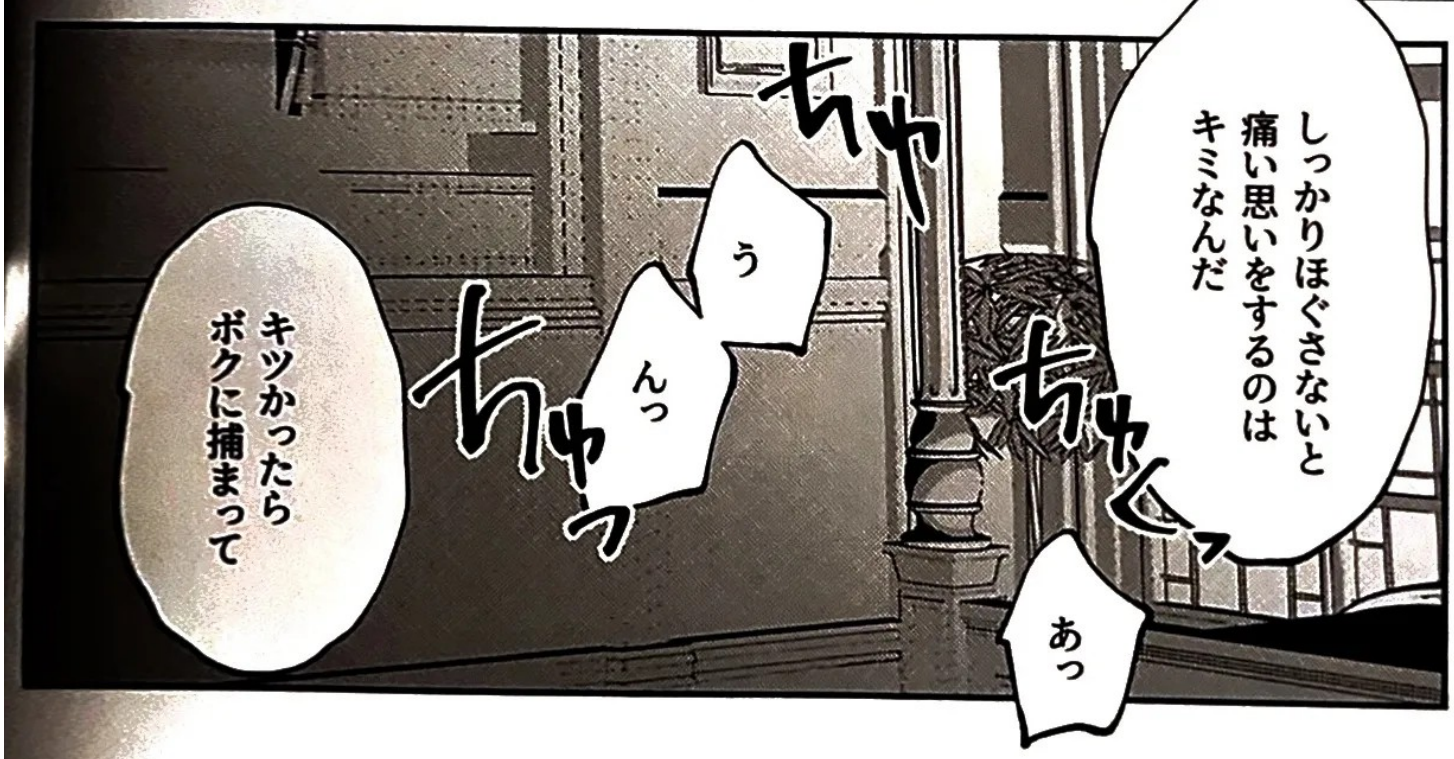
そうだな…

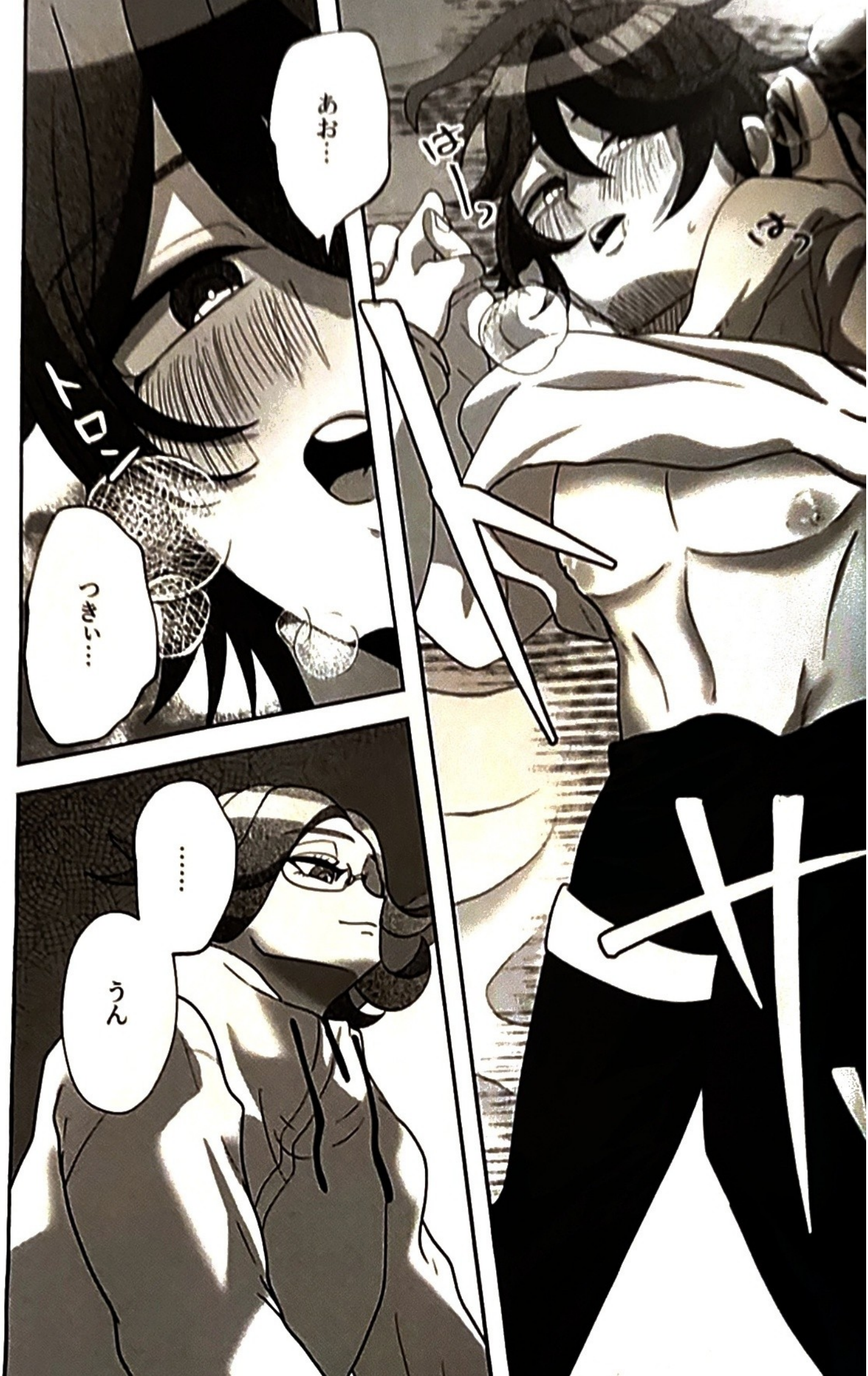
今度ヴェシネスに
戦員の配置替えを

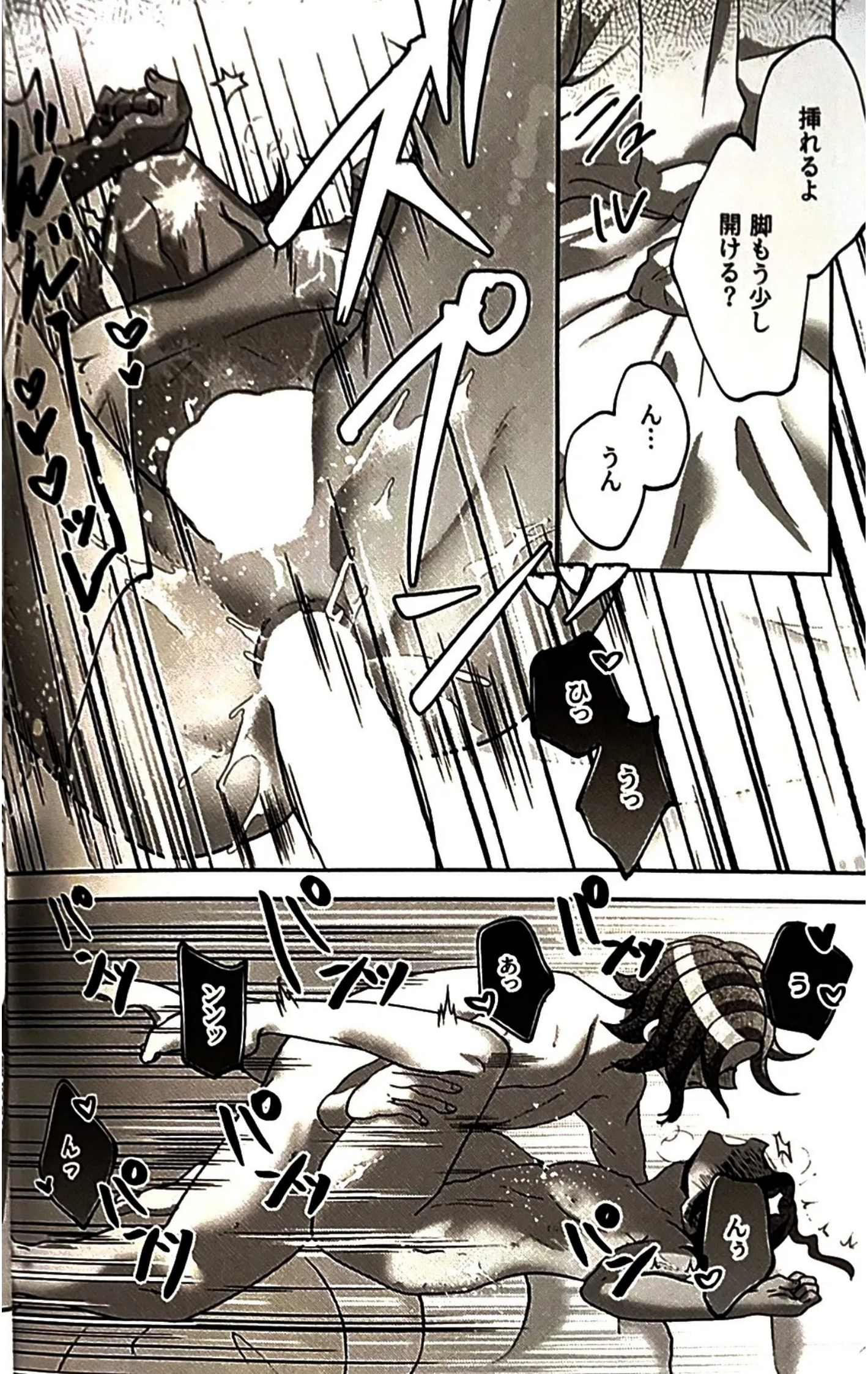
ぱちゃっ

ん…蒼月
また？
うん
だめ？
戦いを
終えるたび
キミを
感じたいんだ
ギ
ちゃんと
生きてるか
ボクの側に
いるのか
ミシッ
ああ…
拓海クン…
生きていて
くれて
ありがとう
ボクを
選んでくれて
ありがとう
愛してる

んっ
ビクッ
ちゅっ
っん
はっ
はっ
あお…
つきっ
腰上げて


しっかりほぐさないと
痛い思いをするのは
キミなんだ
ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ
あっ
う
んっ
キツかったら
ボクに捕まって


あお…
はーっ
はっ
トロン
つぎい…
……
うん


挿れるよ
脚もう少し開ける？
ん…うん
ズポッ
ビクビクッ
ひっ
うっ
パンパンパンパンパンパンパンパンパンパンパンパン
ンンッ
あっ
う
んっ
んっ

〜〜〜はっ
あぅ
ズ
ズ
ズ

…
蒼月だけだ
はっ
蒼月を感じたい…
蒼月だけがオレを…
そのままのオレを…
受け入れてくれる
ドキッ
オレを必要として
愛してくれるっ
ちゃ
ちゃっ
んっ
じっ

ズチュッ
ッッッ♡♡♡♡
拓海クン
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ん♡
んん♡
あいしてる
拓海クン…
ガチャッ♡

ビッ
ビッ
ビッ
ビッ
ビッ
ビッ
ビッ
ビッ

拓海クン

後悔してない？

なんだよ今更…

だってキミは呆れるほど諦めが悪いでしょ？

百日をやり直すほど

人類のため

仲間のためだって

傷ついても立ち上がって

抗い続ける

そんなキミが大嫌いで

大好きだった

今は違うのか？
まさか

前のキミは大好きだったけど

今のキミは愛してるんだ

?

前のキミは太陽だった

手を伸ばしても届かない存在

気高くて醜くて…

美しい

神様であるキミが

ボクは好きだった

でも今は違う

今のキミはボクのものだ

ボクの側にいてくれる…

人間だ

発行日　2025/12/21
発行　腹減り芋/お芋堂
pixiv　id：3135555
Twitter Haraheri _imo
お問合せ
haraheri724imo@gmail.com
印刷所　ちょ古っ都製本工房

↑マシュマロ
感想いただけると嬉しいです！